

## 2016年度(平成28年度)「基礎・基本」定着状況調査について

今年度の「基礎・基本」定着状況調査の結果と、学年としての取組について報告します。  
それぞれの教科の通過率は下記のようにになりました。

	国語			算数			理科		
	全体	タイプI (習得)	タイプII (活用)	全体	タイプI (習得)	タイプII (活用)	全体	タイプI (習得)	タイプII (活用)
旭小	69.9	74.0	44.1	68.8	74.3	51.2	63.7	75.1	42.4
広島県	63.7	68.0	36.7	69.4	74.9	52.0	60.6	68.1	46.7

この結果を受けて、旭小学校5年生としては次のことに取り組みます。

	課 題	取 組
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章構成をつかみ、書かれていることを把握することができていない。</li> <li>問題が読みとれていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章のおおまかな内容を捉え、何が書かれているのかを読み取らせながら読ませる。</li> <li>問題に慣れさせる。チャレンジタイムで週を決め、活用問題形式の問題に取り組む。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じた計算結果の見積もりができていない。</li> <li>折れ線グラフと棒グラフの関連付けができていない。</li> <li>複合図形の面積の求め方が理解できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面に応じた見積もりの方法の選択ができるように、具体的な事例を出しながら問題の練習をさせる。</li> <li>2つの異なるグラフから情報を取り出し、関連づけた見方ができる問題を行う。</li> <li>長方形の面積の求め方の定着を行う。</li> <li>答えを求めるのに、必要な情報と必要でない情報を区別する練習を取り入れる。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽の動きと影の関係で、理由を記述することに課題がある。</li> <li>物の重さと体積の関係で、体積が同じでも重さは同じではないということを理解できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項をもとに、筋道を立ててキーワードを使って説明する力をつけさせる。</li> <li>実験の前に予想する時間を十分にとり、実験結果を定着しやすくする。そうすることで、結果に対する関心を高めていく。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビを見たり、ゲームをしたりする時間が長く、睡眠時間が足りていない。</li> <li>読書量が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校便り、保健便り、学年通信等や学級懇談で保護者にも呼び掛ける。</li> <li>今学習している単元と関連する本を読ませたり、土・日で頑張りカードで読書の宿題を出す等、読書をする機会を意識的に設定する。</li> </ul>